

2025 年 8 月 21 日

株式会社 T2

三菱地所株式会社

**国内初 T2 と三菱地所、自動運転トラックによる物流施設の「建物内走行」を実証
～三菱地所の「次世代基幹物流施設」への実装を目指す～**

株式会社 T2（東京都千代田区、代表取締役 CEO：熊部 雅友、以下「T2」）と三菱地所株式会社（東京都千代田区、代表執行役 執行役社長：中島 篤、以下「三菱地所」）は、T2 が 2027 年に開始を目指すレベル 4^{*1}自動運転トラックによる幹線輸送^{*2}を見据えて、物流施設における「建物内の走行」を実現させるため、国内で初めて^{*3}となる実証を 2025 年 7 月より始めました。本年 9 月までの間、三菱地所グループの株式会社東京流通センター所有の物流施設（東京都大田区）を活用し、「建物内走行」で必要となる技術の有効性を確認します。

両社は、三菱地所が全国主要都市圏への展開を計画する高速道路 IC に直結した「次世代基幹物流施設（以下、「基幹物流施設」）」^{*4}を、T2 のレベル 4 自動運転トラックを運行する上での発着拠点と定め、技術的な難易度が高いとされる「建物内走行」を可能にすることで、基幹物流施設において荷物の積み下ろしを行う「バース」から別施設の「バース」までの間の無人状態での輸送を実現します。



T2 は「2024 年問題」を背景にしたトラックドライバー不足の深刻化などの物流危機に対し、ドライバーの乗車を必要としないレベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送を目指し、本年 7 月より、ドライバーが乗車の上でハンドルから手を放すレベル 2^{*5}自動運転トラックを用いた商用運行^{*6}を始めております。

三菱地所は京都府城陽市、宮城県仙台市および神奈川県横浜市において、レベル 4 自動運転トラック、ダブル連結トラックなどの次世代モビリティによる幹線輸送の受け入れ拠点となる基幹物流施設の開発を進め、その活用を通じた物流効率化への貢献を目指しております。

両社は、2023 年 6 月の資本業務提携以降、高速道路上だけでなく基幹物流施設内でも無人状態でのトラックの運行が可能になればさらにシームレスな輸送や省人化につながると考え、レベル 4 自動運転トラックが建物内を走行できる環境整備や技術開発に取り組み、今回、その有効性を確かめるべく実証を開始しました。

本実証を経て、今後、T2 のレベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送と三菱地所が開発する基幹物流施設を融合させ、持続可能な物流の実現および効率的な輸配送による環境負荷低減に挑戦してまいります。

なお、建物内走行の技術検討は T2、三菱地所、三菱地所設計および三菱地所パークスにて共同で実施しており、三菱地所は建物内自動走行における特有技術について各特許を出願中です。



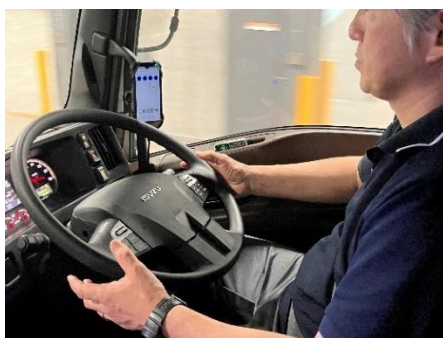
神奈川県横浜市の基幹物流施設のイメージ



T2 のトラック

■ 本実証について

自動運転トラックでは車両の自己位置を推定するために GNSS（Global Navigation Satellite System、全球測位衛星システム）の情報を用いますが、建物内では同情報の受信が困難となることが課題となってきました。そのため本実証では、物流施設内の高精度 3 次元データと、T2 のトラックに搭載した「LiDAR（Light Detection And Ranging、レーザー光の反射により対象物までの距離や形状などを計測するセンサー）」から得た情報を照合させて、建物内走行に必要な自己位置の推定が技術的に可能かを確かめます。



実証中のレベル 2 自動運転の様子



実証で活用する東京流通センターの物流施設

第一段階として本年 7～9 月に T2 のレベル 2 自動運転トラックを用い、同一フロア上の直進走行を、次の段階として 2026 年よりランプウェイなども含めた複数フロアをまたがる走行およびバースでの発着もできるか技術検証を進め、基幹物流施設への実装を目指します。



初回の実証の様子

- *1 特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態
(参照：国土交通省資料 <https://www.mlit.go.jp/common/001226541.pdf>)
- *2 各種荷物を全国の配送拠点に主要な輸送ネットワークを通じて効率的に運ぶこと
- *3 公開情報をもとにした T2 調べ（2025 年 7 月時点）
- *4 本件に関するニュースリリース：https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220203_logicross.pdf
- *5 ドライバーの監視のもとに行われる特定条件下での高機能自動運転
- *6 本件に関するニュースリリース：<https://t2.auto/news/2025/0701.pdf>

【会社情報】

■株式会社 T2

本社所在地：東京都千代田区内幸町二丁目 2 番 3 号 日比谷国際ビル 1 階

代表者：代表取締役 CEO 熊部 雅友

設立日：2022 年 8 月 30 日

事業内容：自動運転システムの開発、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

企業サイト：<https://t2.auto/>

公式 X：https://x.com/t2_auto

■三菱地所株式会社

本社所在地：東京都千代田区大手町一丁目 1 番 1 号

代表者：代表執行役 執行役社長 中島 篤

設立日：1937 年 5 月 7 日

事業内容：オフィスビル・商業施設・ホテル・物流施設等の開発・賃貸、国内外での収益用不動産の開発・販売、住宅用地・工業用地等の開発・販売、空港・余暇施設等の運営、不動産の仲介・コンサルティング、資産運用事業

企業サイト：<https://www.mec.co.jp/>

以 上